


For Adult

犠牲と祈りを...

For Adult

- 
- 発行日…2007年12月29日
 - 発行元…小鳥事務所
 - 連絡先…kotorijim@hotmail.com

★★★★★

※無断転載・無断複写を
禁じます。

ヴィーナス：
あなたの戦闘能力は
セーラー戦士随一：

こうして呼ばれた訳は：
もう分かっていますね？

「セーラー戦士の
リーダーに私が
選ばれるかも知れない」

はい

お任せ下さい

地球軌道に接近する
小惑星に…月の制圧を企む
不穏分子が潜伏している様です

その夢はあと少しで
手が届く所まで
来ていた…

私がこの目で
確かめて参ります

では…この役
ヴィーナスに
任せましょう

あくまでも今回の任は
偵察だけ…
一人なのですから
無理はいけませんよ

はっ…!

四守護神に選ばれまだ一度も
敗北を喫したことのない私が
たかが辺境の星の者如きに
負けるはずがない…

初陣としては
非常に楽な任務だと
高を括っていた…

何て
荒涼とした
星なのかしら…

偵察…とは言うものの
ここで何とか功績を上げて
リーダーに相応しい実力を
認めてもらわなきゃ…

早い所
不穏分子の首領を
見つけ出さないと…!



隊長殿…
あれは！

シッ…！
静かにせんか！



まずは軽く
もてなしてやるがいい
これは楽しめそうだ…



あ…っ
あああ…っ…！

しまった…！

な…何なの
あなた達はっ…!

これが月の
侵略を企む
不穏分子の連中?

お…お前こそ
どこの星から来た?
正直に言え
さもないと…っ!

かなり
動揺しているわ
相手は私一人なのに…

わたしの
敵ではないようね…

紹介が遅れて
悪かったわね…
私はセーラーヴィーナス

あなた達が企む
月侵略計画を潰す為
わざわざ来てあげたわ

痛い目に遭いたくないでしょ?
下っ端の雑魚には用はないし
さっさと首領の所に
ご案内いただけませんか?

こ…こいつ
ふざけやがって…！

いや…待て
聞いた事があるぞ

近頃月を守護する
セーラー戦士なる者達が
現れたそうだが…
お前はその一人なのか？

ぐっ…！

フフフツ…
こんな辺境の星じゃ
私を知らないのも
無理ないわね…

セーラーヴィーナスの力
思い知るがいいわ！

ぐあああつ！

戦士としての格は
私の方が
圧倒的に上ね…

ギヤアアツ！

はっ…！

この勝負…
もらったわ！

っ…強いっ！

どうしたの…
もう終わり？

物足りないわね
っっ…

畜生っ…この女
バカにしゃがって…

くらえっっ！

はあ…

はあ…



!!

…卑怯者っ…!!



勝てりやいいんだよ！
何してもな！

う…あああっ…!!

ぐわっぐわっ！



う…あぁあつ…
や…めてえ…つ…
くるし…っ…!

失神しやがったか…
だがここまで我らを
侮辱したのだ…



ダメ…もう
意識が
保てな…っ!



ただで済む
とは思うなよ…

おら…っ！
まだ寝るには
早いんだよ…っ！

ぐえああっ！

何て人数なの…
とても歯が
立たないわ…っ！

こんな事
やめておけば
よかつたのかしら…

ククツ…まだ
動いてるぞ！

今度は
俺に代われよ！

だけど…私は
やっぱりリーダーに
なりたいの…！

私は…戦士の素質を
認められあらゆる
訓練に勝ち抜いてきた…

無様に敗北した
事なんて一度も
なかったのに…！

あ……あがつ……！
や……めで……つ……
だず……げ……つ……！

それなのに……初めての
実戦でこんな雑魚共に
やられるなんて……！

そろそろ……
俺の出番の
様じゃなあ……？

グフフツ……
くらえいつ……！

ひつ……あああつ……
あああああ……つ……！

うあああ…っ
!!

な…何?
この力は…っ!

今までの奴らより
全然強い…!!

ようこそ
セーラー
ヴィーナス…

君が
探しているのは
この僕では
ないのかね…?

さ…早速で悪いけど
死んでもらうわ…
!!

これが
敵の首領…
!!



その台詞…
そっくりそのまま
返してくれるわ!

ぐあああつ…

!!

ズ
ズ
ズ

し…死ぬつ
殺されるつ…

!!

ふんっ…ようやく
大人しく
なりおったわ…

クゥ…

もう…動けない…
私…ここで死ぬの
!?!?

がっ
がっ
がっ

はっ…

はっ…

僕はお前のことをよく知っておるぞ…月侵略の際にはお前を屈服させ僕の忠実な僕として飼おうと思っていたのだ…

う…ううう…！

やはり戦士だけあって並の女とは違うないい身体しておる…

捕虜になって生き恥を晒すくらいなら死んだ方がマシだわ…！！

ひあっ…！

月は遠からず僕らの攻めの前に墮ちよう…ククツ…

いま月に帰った所でお前も又同じ様に翳られる事になる…ならばここで僕の僕になれ！長生きもできるぞ…！！

ダメ…こんなの何とか脱出しなきゃ！

いやあつ…つ…つ…！
やめてえ……つ…！



ほう…圧倒的力差を
見せつけられてやっとなつた
と見える…



戦士と言えども
所詮は女…
従順が一番よのう



でも…
このままじゃ
帰れない…

私…絶対に
セーラーチームの
リーダーになるの…!



どうか命だけは…
お願いします…!!
死にたくないんです…

皆様の下僕として
…ご奉仕…させて…
いただきますから…

うおっつ!



セーラーヴィーナスは
偉大な皆様の力の前に
屈服いたします…

これは…
如何でしょうか…

うお…おっ！
何だ…この
感触は…あつ…！

セ…続ける
ラーヴィーナス！

んむうっ
んむうっ…！

うおおっ…
もう射精るっ
いいな…っ！

くうっ…ううっ…
この感触
堪らん…！

んっんっ！

イクぞ…っ
！！



こんな奴に汚されてしまった...

いい仕事ぶりだ...
こちらの訓練の方も
抜かり無かつたという
訳か...ククツ...

次はその
戦士の肉体で
農らに奉仕しろ...

!!!



皆待ちかねておるぞ
存分に奉仕
するがいい...!

うっ...ああっ
早く...っ!

あ...自分も
ご一緒に...っ!

ご一緒に失礼
いたします
隊長殿...っ!

はあ...



何でも...ないわ
これくらい...っ!

私は...月を守護する
セーラーチームの
リーダーに絶対に
なるんですもの...!

...っ!

ククッ…では
膣内は儂が味見
してやろう…

ん？ククッ…
この狭さは…
処女だな…？

いひっ！
…痛っ…！

儂に刃向かった罰だ…
セーラーヴィーナスの処女膜
この儂が破ってくれる…！

い…痛いっ！
もつと優しく
挿入れてえ…♡

うあああつ！
気持ち良すぎるっつ！

戦いに敗れた女戦士の
悲惨な末路と言った
ところか…

んむうっ！

だが懸命に奉仕する
姿も存外
可愛らしくもあるな…

こんな時に…
そんな事
いわないでえ…♡

そんな事言われると
私…もつと
感じちゃうよお♡

うっつ…あああつ
射精るっつっ！

ククッ

ん？可愛いなどと
言われて感じるとは…
やはり小娘だな

い…いやあ♥
恥ずかしい…

ククッ…では
そろそろ射精すぞっ！

す…すごいですっ
きもちいいっ♥

金星を守護に持つ
あのセララウイーナスの
処女膣内にとっぷりと
注ぎ込んでくれるわっ！

いいわ…♥
きてえっ♥



ん：イクツ！
射精すぞっ！
！！

あ：ああっ♥
あああっっ
！！

ククツ…これで身も心も
僕の女になった訳だな…
これからも
可愛がつてやるぞ

男って本当に
馬鹿よね…

こんな演技も
見破れないんだから…

はキ…
はキ…
なっ…何だと!?

この私が
あんたなんか
にタダで犯ら
れる訳
ないでしょ…?

良かったじゃない…
冥土の土産が
セーラーヴィーナスの
処女だなんて…♥

こ…この女っ…
言わせておけ…
殺してやるっ!

ぬ…
抜けないっ…!?

謀ったな
…!!

ギヤアアア...

...はなはな

チカッ

ほらあ♥あなた達も
こうなりたくなかったら
道を開けなさい...?

ば...化け物!

助けてえつ...!

それとも...
まだ私に
遊んで欲しいのかしら?



ヴィーナス…
無事帰ってきて…



……



ヴィーナス…
!?

はよ..
はき..

不穏分子はこの
セーラーヴィーナスが
殲滅いたしました

只今
戻りました..
ご安心下さい

例の件..
どうか格別の
ご配慮を..